

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 太陽誘電株式会社
 コード番号 6976 URL <http://www.ty-top.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部次長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(氏名) 神崎 芳郎
 (氏名) 横田 年昭

TEL 03-3832-0101

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	154,944	—	△200	—	△170	—	△4,647	—
20年3月期第3四半期	180,601	8.2	18,021	14.1	17,450	10.4	9,307	4.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△39.37	—
20年3月期第3四半期	78.09	71.78

(注)21年3月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	247,285	144,813	58.3	1,226.15
20年3月期	271,605	167,766	61.6	1,403.24

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 144,172百万円 20年3月期 167,260百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	△22.4	△15,000	—	△16,000	—	△20,000	—	△170.09

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 120,481,395株 20年3月期 120,478,119株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 2,899,382株 20年3月期 1,281,821株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 118,062,743株 20年3月期第3四半期 119,194,194株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く市場環境は、前年同期に比較してすべての機器、部品の生産調整が大きく影響したことにより、前年同期比で受注が大きく減少しました。

このような状況下、当社グループは、4つの事業部門において以下のような取り組みを行いました。

コンデンサは、主力の積層商品群において生産性改善を主体とした原価低減の推進、ハイエンド商品の能力拡大と、売上の拡大を目指した市場開拓強化などの体質強化に取り組んできました。フェライト及び応用製品は、デジタル機器の電源回路向けに巻線インダクタの販売拡大と安定供給に努めてきました。モジュールは、Bluetooth®モジュールや無線LANモジュールなどの商品力強化を加速、推進してきました。記録製品は、引き続き生産性改善、品質の強化などに取り組み、信頼性の高い商品の安定供給と更なるコスト低減に努めてきました。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は1,549億44百万円（前年同期比14.2%減）、営業損失は2億円（前年同期は営業利益180億21百万円）、経常損失は1億70百万円（前年同期は経常利益174億50百万円）、四半期純損失は46億47百万円（前年同期は四半期純利益93億7百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは1米ドル103.90円と前年同期の平均為替レートである1米ドル117.83円と比べ13.93円の円高となりました。

製品別の売上高は次のとおりであります。

[コンデンサ]

積層セラミックコンデンサをはじめ、各種セラミックコンデンサが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、全ての機器向けの売上が前年同期比で減少したことにより、売上高は677億28百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

[フェライト及び応用製品]

フェライトコア、その応用製品である各種インダクタが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、全ての機器向けの売上が前年同期比で減少したことにより、売上高は237億65百万円（前年同期比13.5%減）となりました。

[モジュール]

各種電源モジュール、高周波モジュールが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、主要機器向けの売上高が前年同期とほぼ同程度となり、売上高は280億70百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

[記録製品]

CD-R、DVD-R/DVD+Rが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、連結子会社となったビクターアドバンスメディア株式会社の売上高を組み入れたため、売上高は241億20百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

[その他電子部品]

製品別区分に属さない製品と関係会社の事業が含まれます。

関係会社における実装事業が売上高の主なものであり、売上高は112億58百万円（前年同期比29.0%減）となりました。

なお、前年同期増減率は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対して243億19百万円減少しました。流動資産は166億8百万円減少しており、主な要因は、受取手形及び売掛金の減少116億8百万円であります。固定資産は77億11百万円減少しており、主な要因は、有形固定資産の減少76億56百万円であります。

負債は、13億66百万円減少しました。主な要因は、短期借入金の増加128億35百万円、支払手形及び買掛金の減少101億7百万円、転換社債の償還による減少67億3百万円であります。

純資産は、229億53百万円減少しました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは66億31百万円（前年同期比63.0%減）の収入となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失26億55百万円、減価償却費205億53百万円、売上債権の減少85億52百万円、仕入債務の減少95億33百万円、固定資産除売却益34億71百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは200億18百万円（前年同期比35.5%減）の支出となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出234億44百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは138億95百万円（前年同期比7.7%増）の収入となりました。主な要因は、長期借入れによる収入125億円、短期借入金の増加113億37百万円、転換社債の償還による支出67億3百万円であります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して29億74百万円減少し、324億27百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年1月26日に公表した業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業損失及び経常損失が46億84百万円、税金等調整前四半期純損失が62億24百万円増加しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更により当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

④ リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、この変更により当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

⑤ 副産物販売益

従来、副産物の販売収入については営業外収益の副産物販売益として計上しておりましたが、その取引の性質を見直した結果、営業成績をより適切に表示するため、第1四半期連結会計期間より売上高に含めて計上する方法に変更しました。

これにより、従来の方法と比べ、当第3四半期連結累計期間の売上高及び売上総利益は2億67百万円増加し、営業損失は同額減少しております。

⑥ 有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社は法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、有形固定資産の耐用年数の見積りの変更を実施しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業損失は6億86百万円増加し、経常損失及び税金等調整前四半期純損失は、それぞれ6億97百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,954	38,304
受取手形及び売掛金	41,020	52,628
商品及び製品	14,002	13,891
仕掛品	13,960	13,161
原材料及び貯蔵品	13,807	13,405
その他	6,952	9,952
貸倒引当金	△189	△227
流動資産合計	124,508	141,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,220	64,120
機械装置及び運搬具	181,480	174,519
工具、器具及び備品	18,319	16,928
土地	7,843	7,960
建設仮勘定	9,108	14,202
減価償却累計額	△168,475	△159,579
有形固定資産合計	110,496	118,152
無形固定資産		
のれん	792	974
その他	638	714
無形固定資産合計	1,430	1,688
投資その他の資産		
投資有価証券	3,532	5,166
その他	7,600	5,492
貸倒引当金	△282	△11
投資その他の資産合計	10,850	10,647
固定資産合計	122,777	130,488
資産合計	247,285	271,605

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,704	23,811
短期借入金	25,838	13,003
1年内返済予定の長期借入金	6,399	36
1年内償還予定の転換社債	—	6,707
未払法人税等	1,403	3,406
賞与引当金	1,042	2,938
役員賞与引当金	—	82
その他	10,729	16,029
流動負債合計	59,118	66,014
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,000	20,000
長期借入金	12,657	6,561
退職給付引当金	1,491	1,888
役員退職慰労引当金	146	178
負ののれん	126	—
その他	8,930	9,195
固定負債合計	43,353	37,824
負債合計	102,471	103,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,557	23,555
資本剰余金	41,450	41,448
利益剰余金	107,659	113,469
自己株式	△3,636	△1,600
株主資本合計	169,030	176,873
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△780	107
繰延ヘッジ損益	1	13
為替換算調整勘定	△24,078	△9,733
評価・換算差額等合計	△24,857	△9,612
新株予約権	303	259
少数株主持分	337	246
純資産合計	144,813	167,766
負債純資産合計	247,285	271,605

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	154,944
売上原価	128,192
売上総利益	26,751
販売費及び一般管理費	26,951
営業損失(△)	△200
営業外収益	
受取利息	527
受取配当金	134
持分法による投資利益	97
その他	429
営業外収益合計	1,189
営業外費用	
支払利息	456
為替差損	327
その他	374
営業外費用合計	1,159
経常損失(△)	△170
特別利益	
固定資産売却益	3,932
補助金収入	1,092
その他	4
特別利益合計	5,028
特別損失	
固定資産除売却損	460
たな卸資産評価損	1,539
投資有価証券評価損	1,433
和解金	3,569
その他	512
特別損失合計	7,514
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,655
法人税、住民税及び事業税	2,029
法人税等調整額	61
法人税等合計	2,090
少数株主損失(△)	△98
四半期純損失(△)	△4,647

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
売上高	45,481
売上原価	40,923
売上総利益	4,557
販売費及び一般管理費	8,891
営業損失(△)	△4,333
営業外収益	
受取利息	164
受取配当金	31
持分法による投資利益	46
その他	120
営業外収益合計	362
営業外費用	
支払利息	186
為替差損	1,060
その他	210
営業外費用合計	1,457
経常損失(△)	△5,428
特別利益	
固定資産売却益	△122
補助金収入	34
その他	2
特別利益合計	△86
特別損失	
固定資産除売却損	175
投資有価証券評価損	309
和解金	79
その他	94
特別損失合計	658
税金等調整前四半期純損失(△)	△6,172
法人税、住民税及び事業税	503
法人税等調整額	△273
法人税等合計	229
少数株主損失(△)	△105
四半期純損失(△)	△6,297

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△2,655
減価償却費	20,553
のれん償却額	176
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	278
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,887
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△82
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5
受取利息及び受取配当金	△662
支払利息	456
持分法による投資損益 (△は益)	△97
固定資産除売却損益 (△は益)	△3,471
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,433
和解金	3,569
売上債権の増減額 (△は増加)	8,552
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,866
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,533
その他	△1,100
小計	12,655
利息及び配当金の受取額	643
利息の支払額	△453
和解金の支払額	△2,627
法人税等の支払額	△3,587
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△511
固定資産の取得による支出	△23,444
固定資産の売却による収入	3,373
投資有価証券の取得による支出	△703
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,218
その他	48
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,018
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,337
長期借入れによる収入	12,500
長期借入金の返済による支出	△40
転換社債の償還による支出	△6,703
少数株主からの払込みによる収入	12
自己株式の取得による支出	△2,035
配当金の支払額	△1,183
その他	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,895
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,482
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,974
現金及び現金同等物の期首残高	35,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,427

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	
区分	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	180,601	100.0
II 売上原価	134,406	74.4
売上総利益	46,194	25.6
III 販売費及び一般管理費	28,173	15.6
営業利益	18,021	10.0
IV 営業外収益	1,695	0.9
1. 受取利息	949	
2. 受取配当金	75	
3. 持分法による投資利益	109	
4. 副産物販売益	263	
5. その他	296	
V 営業外費用	2,266	1.2
1. 支払利息	315	
2. 為替差損	1,616	
3. 支払補償金	94	
4. その他	239	
経常利益	17,450	9.7
VI 特別利益	246	0.1
1. 固定資産売却益	232	
2. その他	14	
VII 特別損失	1,905	1.1
1. 固定資産除却売却損	191	
2. たな卸資産廃棄損	183	
3. 事業再編損	1,288	
4. その他	241	
税金等調整前四半期純利益	15,791	8.7
法人税等	6,475	3.5
少数株主利益	7	0.0
四半期純利益	9,307	5.2

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前四半期純利益	15,791
2. 減価償却費	16,729
3. のれん償却額	187
4. 賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,647
5. 受取利息及び受取配当金	△1,025
6. 支払利息	315
7. 持分法による投資損益(△は益)	△109
8. 固定資産除売却損益(△は益)	△40
9. 売上債権の増減額(△は増加)	△2,672
10. たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,616
11. 仕入債務の増減額(△は減少)	702
12. その他	1,453
小計	24,067
13. 利息及び配当金の受取額	1,714
14. 利息の支払額	△304
15. 法人税等の支払額	△7,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,901
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 固定資産の取得による支出	△32,579
2. 固定資産の売却による収入	637
3. 投資有価証券の取得による支出	△400
4. 定期預金の増減額(△は増加)	685
5. 新規連結子会社の株式取得に伴う支出	△269
6. その他	911
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,014
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入金の純増減額(△は減少)	3,789
2. 長期借入金の返済による支出	△9,514
3. 転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	19,934
4. 自己株式の取得による支出	△109
5. 配当金の支払額	△1,191
6. その他	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,902
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△119
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△329
VI 現金及び現金同等物の期首残高	39,435
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	39,106

6. その他の情報

製品別売上高

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
コンデンサ	67,728	43.7	85,348	47.3
フェライト及び応用製品	23,765	15.3	27,483	15.2
モジュール	28,070	18.1	28,052	15.5
記録製品	24,120	15.6	23,858	13.2
その他電子部品	11,258	7.3	15,858	8.8
合計	154,944	100.0	180,601	100.0

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)
コンデンサ	17,158	37.7
フェライト及び応用製品	6,509	14.3
モジュール	8,983	19.8
記録製品	10,149	22.3
その他電子部品	2,680	5.9
合計	45,481	100.0

平成21年2月12日

上場会社名 : 太陽誘電株式会社
 コード番号 : 6976 (東証 第一部)
 代表者 : 代表取締役社長 神崎 芳郎
 問合せ窓口 : 経営本部 財務経理部
 TEL (03 - 3832 - 0101)

平成21年3月期 第3四半期決算概要

[業績の概要]

科 目	期 別	当第3四半期累計 (20.4.1～20.12.31)		前第3四半期累計 (19.4.1～19.12.31)		増減	
		金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
売上高		154,944	100.0	180,601	100.0	△25,657	△14.2
営業利益		△200	△0.1	18,021	10.0	△18,221	—
経常利益		△170	△0.1	17,450	9.7	△17,620	—
税引前当期純利益		△2,655	△1.7	15,791	8.7	△18,447	—
当期純利益		△4,647	△3.0	9,307	5.2	△13,955	—
1株当たり当期純利益		△39.37 円		78.09 円			
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		— 円		71.78 円			
研究開発費		6,543 百万円		6,567 百万円		△23百万円	△0.4%
設備投資額		23,444 百万円		32,579 百万円		△9,134百万円	△28.0%
減価償却費		20,553 百万円		16,729 百万円		3,824百万円	22.9%

(注)1 百分比は売上高比であります。

2 当第3四半期累計期間における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

	当第3四半期末 (20.12.31)	前連結会計年度末 (20.3.31)	増減	
			金額(百万円)	増減率(%)
総資産	247,285 百万円	271,605 百万円	△24,319	△9.0
純資産	144,813 百万円	167,766 百万円	△22,953	△13.7
自己資本比率	58.3 %	61.6 %	△3.3ポイント	—
1株当たり純資産	1,226.15 円	1,403.24 円	△177.09 円	△12.6

[製品別売上高]

製品区分	期 別	当第3四半期累計 (20.4.1～20.12.31)		前第3四半期累計 (19.4.1～19.12.31)		増減	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
コンデンサ		67,728	43.7	85,348	47.3	△17,619	△20.6
フェライト及び応用製品		23,765	15.3	27,483	15.2	△3,717	△13.5
モジュール		28,070	18.1	28,052	15.5	17	0.1
記録製品		24,120	15.6	23,858	13.2	262	1.1
その他電子部品		11,258	7.3	15,858	8.8	△4,600	△29.0
合計		154,944	100.0	180,601	100.0	△25,657	△14.2

TAIYO YUDEN